

## 記者発表事項

部 局 名	薬学部		
責 任 者	学部長 高石喜久		
報 道 タ イ ト ル	平成20年度薬用植物園一般開放 「草木染めの神秘」		
報 道 概 要	<p>毎年恒例となっております薬用植物園一般開放を10月6日（月）～10日（金）の5日間、開催します。開園時間は9時～17時。</p> <p>今回開催する薬草園一般開放には、趣味で草木染めをされている地元サークルのみなさんにも参加していただきます。このように、地元サークルのみなさんに参加していただくのは初めての試みです。サークルのみなさんには、今まで使ったことがない薬草園の薬草や植物で草木染めに挑戦をしていただきましたので、おもしろい色にできあがった作品を一般開放期間中に園内の実習舎で展示し、作業工程等を説明していただく予定です。</p> <p>また、現在ハーブ植物区では、葉をもむとリンゴの香りがするリンゴアザミ、葉をもむとレモンの香りがし、葉をハーブティに利用することもできるレモンバーベナの木、葉を噛むと、舌が痺れるほど辛いパラクレスなど、それぞれたくさん花を咲かせています。そして、ロックガーデンでは絶滅危惧植物のダンギクが、紫色の花をたくさん咲かせ見ごろです。</p>		
備 考	<p>そもそも衣服に色が付けられるようになったのは薬用が目的でした。たとえば藍があります。藍で衣服を染めるのは、藍が虫さされや切り傷に効果があり、炎症や化膿を解消する貼り薬として使われていたことから発展しました。藍の染料で染めた衣服を着ていれば、蚊などに刺されにくいし、もし刺されても腫れにくく、切り傷ができてもし藍染めの服を着ていれば、化膿しにくいこともあり、野良仕事の作業着には藍染めを着るようになったと言われています。</p> <p><u>リンゴアザミ</u> キク科 西インド諸島～中央アメリカ原産の半耐性多年草または常緑低木。</p> <p><u>レモンバーベナ</u> クマツヅラ科 南米原産の落葉または常緑低木。</p> <p><u>パラクレス</u> キク科 熱帯アメリカ原産 1年草。</p> <p><u>ダンギク</u> クマツヅラ科 中国大陸、朝鮮半島南部、台湾、西九州に分布。 *絶滅危惧Ⅱ類</p>		
詳 細 取 材 窓 口	担当者所属	薬学部	担当者氏名 高石喜久